

学園構想 部活動について

R3年度に入学する皆さんが3年生になったころ、北方北学園、南学園となって義務教育学校がスタートします。これに際し、色々な分野で学園構想という話し合いが行われています。部活動もその一つです。

現在、既にいろいろな場で「部活動はどうなるのですか？」という問い合わせも頂いています。以下に、現在検討されていて、皆さんにお伝えできる内容をまとめてみました。

Q: 学園がスタートする令和5年の部活動ってどうなるのですか？

A: 現在北方中学校に存在している部活動は、全て両学校に設立されます。

Q: 部員数の不足によって、大会に出られないのではないですか？

A: 各競技において、必要とされる人数が満たない場合において、合同チームで大会等へ参加をします。活動場所は、どちらかの学園の施設または、アルテックアリーナや町内の公園等を検討しています。Jr(最下部の説明を参照してください)の活動も同様になります。

Q: 部活動を新設してほしいのですが可能ですか？

A: 部活動を新設するためには、

○部活動の顧問(運動系は2人、文科系は1人)

○長きに渡って指導可能な社会人コーチ

顧問には、必ずしも競技に関する技術的な専門知識があるわけでもありません。社会人コーチを1・2年という期間で引き受けていただけるという方もみえますが、長きに渡ってとなると難しい状況です。「とりあえず2年。その後に見つける。」という状況でスタートした場合、その先が見つからない場合は休部や廃部となる恐れも出てきます。

○活動場所

これらを考慮すると、現在開設していない部活動を新設することは難しいです。現在の北方中学校では、全ての職員がそれぞれの部活の顧問として活動しています。顧問数の面でも、現在の職員数では新設が困難です。

開設している部活動に新たな受け入れをする(例:女子テニス部に男子部員)ことは可能です。しかし、そうした場合でも、大会参加にあたり、顧問数が2人では対応しきれないため難しいです。試合参加にあたり、「顧問が2人いるから1人ずつ分かればよい」という単純なものではなく、万一の怪我や事故に対応する場合、それぞれの部に最低でも2人の顧問と社会人指導者(町教育委員会から委嘱された者。指導手当は町から支給される。)が必要です。R2年度現在、北方中学校ではなく、社会体育活動として、バドミントン、水泳、フェンシング、柔道を行っている生徒が数名います。中学校体育連盟(中体連)が主催する大会に参加する場合は、臨時的に北方中学校の管理職等が引率をして大会に参加をしています。

Jrクラブ … 「ジュニア」とよんでいます

- 加入を希望したクラブ員を対象に、社会人コーチの専門的指導のもとでスポーツを愛好する心、体力や競技力、フェアプレーの精神などの向上を図ることを目的として設立しています。
- 本クラブに加入できるのは、本校の運動系部活動に所属しており、本人が希望し、かつ保護者から許可を得た人となります。個人種目のクラブでは加入はバラバラですが、団体種目のクラブではチーム練習を行うことも多いため、ほぼ全員が加入する状況となっています。
- 本校に開設している11の運動系部活動（バレーボール男子・バレーボール女子・野球・サッカー・ソフトテニス・ソフトボール・バスケットボール男子・バスケットボール女子・卓球・陸上・剣道）に開設されています。
- 保険は、学校で加入するスポーツ振興センターの対象となりません。別途、スポーツ安全保険に加入してもらいます。この保険は、子ども達が活動した時に発生した怪我や入院等の補償をすることができるものです。
- ジュニアクラブの活動は、夜の活動、土日の活動、練習試合、活動費等、部活動とは別の形で行い、保護者会の方で責任もって管理してもらいます。

<ジュニアの活動>

クラブ	土日の活動	夜の活動(時間)	活動費
バレー男子	部活を行わない土日	金(19~21)	1,000円/年+保険
バレー女子	部活を行わない土日	なし	部費と共有(保険含)
野球	部活を行わない土日	なし	半期3,000円+保険
サッカー	部活を行わない土日	なし	部費と共有(保険含)
ソフトテニス	部活を行わない土日	月・火(19~21)	ポール2000円/年+保険
ソフトボール	部活を行わない土日	なし	部費と共有(保険含)
バスケ男子	部活を行わない土日	火・水(19~21)	部費と共有(保険含)
バスケ女子	部活を行わない土日	水・木(19~21)	部費と共有(保険含)
卓球	なし	月(19~21)	部費と共有(保険含)
陸上	毎週日曜日(第3は休み)	水・木(19~21)	部費と共有(保険含)
剣道	毎週日曜日(第3は休み)	月(19:00~20:30)	部費と共有(保険含)

*加入は任意となっていますが、特に団体種目の競技については、チームプレーを練習することも多いので、ほぼ全員が加入している状況です。

*保険はスポーツ安全保険に加入します。

右記QRコードを読み取って、参照してください。

